

編集後記

今年最後の「MHC」のお届けとなりました。

振り返ると、2024年は石川で最大震度7を観測した能登半島地震、羽田空港での日航機と海上保安庁の航空機の衝突炎上事故から始まりました。その後は、20年ぶりの新紙幣発行、日経平均株価がバブル期の史上最高値を更新、パリ・オリンピック/パラリンピック開催、能登豪雨、記録的猛暑、ドジャース大谷翔平選手の54本塁打&59盗塁、新内閣発足などの大きな出来事がありました。記憶に新しい出来事もありますが、改めて振り返ることで思い出されるものもあります。慌ただしい「師走」ではありますが、少しだけこの一年を振り返る時間をとってみたいかがでしょうか。

日本組織適合性学会においては9月から村田誠理事長が率いる新体制となりました。また、当学会では初めて行われた選挙により選出された評議員、理事及び監事で組織が構成され、各委員会も新体制となりました。新体制のもと、編集広報委員会では、皆様により多くの情報をお届けしたいと考えております。情報発信源となる会員の皆様からの原著論文や総説の投稿をお待ちしております。

さて、本号は総説の他、学会活動報告としての初心者講習会レポート及び認定制度試験問題・難問解説、認定制度資格新規取得者及び更新者名簿を掲載しました。認定制度試験問題については、模擬試験の受験が認定資格更新の要件となりました。認定有資格者は、知識の維持や新しい情報を得ることなどがが必要です。本号の解説などを参考にいただければ幸いです。

寒い日が続きますが、どうかお健やかに過ごしてください。

黒田ゆかり

学会事務局からのお知らせ

入退会手続等の会員管理、登録情報の変更および会費納入については、会員管理システム（SMOOSY）を用いて行っております。

その他の学会運営事項については、ホームページにQ&Aページを設けていますので、ご参照ください。

<https://jshi.moosy.atlas.jp/ja/FAQ2022>

事務所：

一般社団法人 日本組織適合性学会

〒601-8323 京都市南区吉祥院春日町 21-11